

氏名	滑川 道人	部署	共通教育科(兼)保健センター	職名	教授・センター長
研究分野	内科学、臨床神経学				
学位	博士(医学)				
学歴	1993年東京医科歯科大学医学部医学科				
経歴	1993年東京医科歯科大学医学部神経内科、94年自治医科大学医学部神経内科、98年同助手、2002年同助教、2010年同講師、2015年自治医大附属さいたま医療センター講師、2017年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授、同保健センター所長、2018年埼玉県立大学大学院教授				
所属学会(役職)	日本内科学会(認定内科専門医、指導医)、日本神経学会(脳神経内科専門医、指導医)、日本脳卒中学会(脳卒中専門医)、日本神経感染症学会(評議員)、日本公衆衛生学会、日本早期認知症学会、日本医史学会、日仏医学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	『医学概論』第6章第2節「神経疾患、認知症、高次脳機能障害」	単著	あり	中央法規、238ページ(うち7ページ)	滑川道人(著者)、石川鎮清、萱場一則、吉川隆博(編者)	2021.02
2	『医学概論』第6章第3節「脳血管疾患」	単著	あり	中央法規、238ページ(うち7ページ)	滑川道人(著者)、石川鎮清、萱場一則、吉川隆博(編者)	2021.02
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	Coffee consumption and mortality in Japan with 18 years of follow-up: the Jichi Medical School Cohort Study.	共著	あり	○	Public Health	Sakamaki T, Kayaba K, Kotani K, Namekawa M, Hamaguchi T, Nakaya N, Ishikawa S.
2	エドキサバン投与で良好な経過を得た潰瘍性大腸炎に合併した脳静脈血栓症の1例	共著	あり		脳卒中の外科	眞山英徳、滑川道人、崎山快夫
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	シート型体振動計を用いた一人暮らし高齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共同		第27回日本時間生物学学会学術大会、オンライン開催	○久保田富夫、林裕栄、武田美津代、新村洋未、畔上光代、水間夏子、滑川道人、三塩操	2020.9.26
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	内科学(2開講)	○	16 x 2	対象:看護、理学、作業、健康開発(以上、必修)、および社福(社福専攻)(選択)2年生。内科全般の内容を網羅。難易度:標準		
2	脳神経内科学	○	16	対象:理学・作業2年生(必修)。脳神経内科学全般の内容を網羅。難易度:やや難		
3	老年医学	○	8	対象:理学、作業、社福、行動2年生(選択)。老年医学全般の内容を網羅。難易度:やや難		
4	内科学臨床講義	○	8	対象:理学・作業2年生(選択)。紙上事例を用いて、内科疾患を学ぶ。難易度:やや難		
5	先端医療	○	8	対象:検査4年生(選択)。アルツハイマー病の最新の知見について。難易度:難(2020年度は受講者なし)		
6	保健医療福祉と臨床神経学Ⅰ	○	16	対象:大学院前期課程。アクティブ・ラーニング形式。臨床神経学全体を網羅。脳卒中、神経変性疾患、脱髄疾患、先天性疾患。難易度:最難(2020年度は受講者なし)		

7	保健医療福祉と臨床神経学Ⅱ	○	16	対象：大学院前期課程。アクティブ・ラーニング形式。臨床神経学全体を網羅。神経感染症、脳腫瘍、自己免疫疾患、筋疾患他。難易度：最難（2020年度は受講者なし）
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	臨床病態学演習	○	16	対象：検査4年生（必修）。内科全般の最新の知見を網羅。難易度：難
2	臨床心電図解析演習 A	○	4	対象：理学3年生（選択）。循環器病学、心電図学を広く網羅。難易度：標準
3	検査総合演習Ⅱ		1	対象：検査4年生（必修）。臨床検査医学総論全般の国試対策。難易度：標準
4	理学療法特別演習		1	対象：理学4年生（必修）。内科学/脳神経内科学全般の国試対策。難易度：標準
5	作業療法国家試験対策		1	対象：作業4年生（必修）。内科学/脳神経内科学全般の国試対策。難易度：標準
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	IPW実習	○	45時間	対象：全4年生（必修）。（地域担当教員（埼玉南②）。実習担当者会メンバー（教員担当）。新規実習施設開拓メンバー。オンライン教材作成責任者。
2	精神保健福祉援助実習Ⅰ		1	対象：社福4年生（選択）。COVID-19感染対策について。
3	臨地実習補充講義		5	対象：検査3年生（必修）。COVID-19を題材としたグループワーク。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		主指導 0名	副指導 0名
2	修士論文	2020.04～2021.03	主指導（指導教員） 0名	副指導（指導補助教員） 1名
3	博士論文	2020.04～2021.03	主指導（指導教員） 0名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	大学院前期課程論文審査会 主査	2021.02.18	担当学生名：早乙女雄紀（学籍番号：2181307）	
2	大学院後期課程論文審査会 主査	2020.10.16	担当学生名：善田督史（学籍番号：1791005）	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県立大学 Web講座 第18回 コロナ禍における高齢者の健康のために	埼玉県立大学	『「コロナフレイル」にご注意ください』の題で、寄稿。 https://www.spu.ac.jp/Portals/0/News%20file/sangaku/webkouza/18-01_Namekawa2.pdf	2020.10.01
2	たけさとカフェ	春日部市武里地区公民館	「風邪と免疫」の演題で、120分間の講演会	2020.12.18
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	埼玉県	埼玉県感染症発生動向調査検討委員会		2020.4～2021.3
2	さいたま市	さいたま市歯科口腔保健審議会		2020.4～2021.3
3	日本神経学会	医療安全委員会（関東甲信越地区担当）		2020.4～2021.3
4	大学基準協会	大学評価分科会委員（第37分科会）		2020.4～2021.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				

	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	保健委員会 委員長（保健センター所長、学校医）	2020.4～
2	全学的委員会及びセンター業務等	学生支援委員会 委員	2020.4～
3	全学的委員会及びセンター業務等	障害学生支援検討委員会 委員	2020.4～
4	全学的委員会及びセンター業務等	衛生委員会 委員（保健センター所長、産業医）	2020.4～
5	全学的委員会及びセンター業務等	新型コロナウイルス感染症対策会議（SPU Beat the COVID-19）メンバー	2020.2.26～
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			